病後児保育利用申請書

年 月 日

摂 津 市 長 様

				氏名					
	申請者 (保護者)			住所	摂津市				
				電話		()		_
				緊急連絡先				_	
									_
		業の利用を申請し	<i>、</i> ます。	· _	T			が記入してくな	ごさい)
フリガナ 対象者氏名			男・	保育所(園	<u>年</u>)名	月	日生まれ	-	
対象有氏名 (乳幼児)				女	N 1777 (E	(点	見クラス)	
保育希望期間		月	日から)	<u></u> 月	日まて		日間	1
0-4±≈	にかかった底気	ミレヌ吐拉猛							1
Θ \subseteq I I \subseteq I	<u>にかかった病気</u> 予防接種	ミュアの接性 <u>。</u> 感染			 予防接種		感染		
							, B.FR		
麻疹	(済・未)	(有∙無)	ВС	G		(済・未)	(有∙無	無)	
おたふく	(済•未)	(有•無)	ポリ	オ		(済・未)	(有•無	無)	
風疹	(済・未)	(有•無)	= ;	三種混合		(済・未)	(有•無	#)	
72479	(7)	(13 /111/		1 <u> </u>	•	(91)(7	(13.7)	1117	
水痘	(済・未)	(有∙無)	(百日咳・	(百日咳・破傷風・ジフテリア)		(済・未)	(有∙無	無)	
日本脳炎	(済•未)	(有∙無)							
◎平熱									_
O 1 ///		°C							
			لـ	上記に 平成	:より届出し 年			∃	
						· ,) ⊢		_
				<u>保護</u>	者氏名			(<u>i</u>
 保記	檴者負担額認定	『欄(この欄には言	記入しな	いで下	さい。)				
生活保護世帯 ・ 非課税世帯 ・ 課税世帯						確認) EO		
工石体或运用。 外球机运用。 酥机运用						17生 6亿	, ⊢l ₁		
保育所(園)名									

意 見 書 (医師記入欄)

意見書記入日		年 月	日	
診 断 名				
安静の要否		要	· 不 要	
与薬の有無	有() •無
薬の種類	抗生剤、その他()	
投与回数	1日 回 その他()	
投与方法	経口・軟こう塗布・ガーゼ交換			
特に配慮を要する事項				
保育見込期間	月	日から 月	日頃までの 約	日間
主 治 医	回復期であるため、集団保育は適 医療機関名	適当ではないが		は差し支えありません。
	医師氏名		(FI)	
	電話番号			

学校において予防すべき伝染病について

1千 华工					
種類 学校保健法	疾患名	出席停止の期間の基準			
	インフルエンザ	解熱した後2日を経過するまで出席停止とする			
	百日咳	特有な咳が消失するまで出席停止とする			
	麻疹	発疹に伴う発熱が解熱した後3日を経過するまで			
第	MT 766	は出席停止とする			
	流行性耳下腺炎	耳下腺の腫張が消失するまで出席停止とする			
1	(おたふくかぜ)				
二	風疹	紅斑性の発疹が消失するまで出席停止とする			
	水痘	すべての発疹が痂皮化するまで出席停止とする			
	(みずぼうそう)				
種	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで出席停			
	四项和沃尔	止とする			
	結核	病状により伝染のおそれがないと認められるまで			
	小 口1久	出席停止とする			
	流行性角結膜炎	医師により伝染のおそれがないと認められるまで			
第二	加门工内加沃久	出席停止とする			
第 三 種	急性出血性結膜炎	医師により伝染のおそれがないと認められるまで			
	心压山血压和沃久	出席停止とする			
	溶連菌感染症	抗生剤治療開始後24時間を経て全身状態がよけ			
そ	位是图心未见	れば、登校は可能である			
Ø	マイコプラズマ感染症	感染力の強い急性期が終わった後、症状が改善し、			
	、「一ノノハ、心未湿	全身状態のよい者は登校可能である			
他	流行性嘔吐下痢症	下痢・嘔吐症状から回復した後、全身状態のよい			
	1) II 1 1 1 1 1 1 1 1 1	者は登校可能である			

※第二種(結核を除く)については、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときはこの限りでない。

「学校において予防すべき伝染病の解説(医療関係者用)(現文部科学省)」より、まとめる。